

LD等や学習に苦戦する子への

学習支援の 地図と支援教材 バンク

2022

8

19

金

第
1
部

「学習支援の地図」と「支援教材バンク」

小貫 悟

明星大学心理学部心理学科教授。博士（教育学）、公認心理師、臨床心理士。専門は発達障害への心理教育的対応。最近の研究テーマは「LD-SKAIP」「授業のユニバーサルデザイン」。

明星大学発達支援研究センターでは、読み書きにつまずきのある児童に向けて作成した500以上の教材を「支援教材バンク」と名づけて公開した。これらの教材と本センターが基礎理論とする学習支援の概念図についてわかりやすく紹介する。

〈支援教材バンク： <https://kenkyu.hino.meisei-u.ac.jp/mission/>〉

18:30

〜

20:30

第
2
部

LD-SKAIPと「支援教材バンク」

小笠原哲史

公認心理師、臨床心理士。明星大学心理学部非常勤講師、スクールカウンセラー。特別支援教育士資格認定協会理事、S.E.N.S.-SVとして、iPadを用いた学力アセスメントツール「LD-SKAIP」の開発を担当。

読み書きにつまずきのある子どもの支援教材を選ぶ際には、そのつまずきを見立てることがまず必要となる。本講演ではLD-SKAIPを用いたつまずきの見立て方と教材の選び方、活用の仕方について紹介する。

参加費
無料

- 開催形式：Zoom ウェビナー形式で開催します。
- 定 員：500名（申込先着順）
- 対 象 者：LDをはじめとする学習に苦戦する子の支援に関わる方（専門家・保護者等）

オンライン
開催

参加申込

本学ウェブサイトよりお申し込みください。

<https://www.meisei-u.ac.jp/facilities/hattatsu.html>

- ・パソコン・スマホで全国どこからでもご参加頂けます。
- ・インターネットの通信料は参加者のご負担となります。



申込締切 8月15日(月)

主 催
お問合せ

明星大学発達支援研究センター 東京都日野市程久保 2-1-1
✉ gad-mission@ml.meisei-u.ac.jp